新年度の施政方針（旨）

市長本会議初日に表明（要）

三月定例市議会に新年度の当初予算案、その他の議案審議を御願いするに当たり、私の所信の一端を申しのべ、市民ならびに各位のご理解ご協力を賜わりたいと存じます。

かえりみます、昨年は天候に恵まれ、順調に成育した稲作も史上最高の豊作を期待されていましたが、不幸にして八、二八水害が発生、七、一七水害の規模はるかにこえる大きな被害をうけて二年連続、災害救助法の適用をうけるに至りました。

このような大災害にもかかわらず、今日あるを得ましたことは、議員各位はもちろん、会派民の英智と努力のたまものと存じ、ここに改めて厚くお礼申し上げる次第であります。

さて、今年は明治百年の年であります。

明治の始まりは封建時代の旧へいを打ち破り、領国を一いて各国と交わりを開き、近代国家としたのであります。

じらい一世紀、わが国は驚異的な隆盛をなしげ、世界有数の工業国に発展しました。

この百年を一つの契機とし、次の百年をさらに発展しなければなりません。

当市においても明治百年も、石油の産地として栄えた時代から鉄道の要衝、近郊の農業経済の中心として繁栄した時代へと移りかわり、現在は新潟市の衛星都市の時代と考えられます。

しかし、私どもはこの現況にあきたらずわれにはゆきません。周囲に大きな影響をうる都市であることを確認し、多彩な施策を盛り上げなければなりません。

したがって、地方自治体は、経済成長に伴って生活の変化に伴って、自らもいろいろの財政需要に即応しなければ発展進化してゆかなければなりません。

したがって、地方自治体も過去における行政区域の集合の高度化の問題に通ずることになると存じます。

地方自治法が施行されてから二十年、地方自治体も幾く成人式をむかえました。

大人になった地方自治体は、経済成長における地域社会の発展、住民福祉の向上、行政水準確保、情に即したものを造りあげ、とくに土地利用計画、とくに土地利用計画、とくに地域の宅地造成の危険防止に対する指導化を図るとともに、存じます。

新設のゴミ焼却炉、および旧炉の補修も近く終り、焼却能力が増大されたこの機会に、ゴミ収集区域を拡大することにおいます。

しかし新炉の稼動、収集区域の拡大は、現在の財政負担力と市政の現況、収集区域世帯のご協力を仰ぐ必要があります。

大ゴミ収集区域を拡大

行政水準確保に全力

予算総額十四億一千万円

財政面に現われる施策は、いずれも施策として必要なもので、従来行政の進行を、作今の進捗経済民の社会生活の高度化の現況に対応されないことで、つねに新しい財政需要に応じて、いかなければなりません。

したがって、消費税の財政需要を押さえ、効率的な施策に力を集中するよう心掛け、財政の効率的使用をはかることが何よりも重要なことで、ひ

数料徴収を定める消掃条例の一部改正案を今回提案しております。

市政の効率的運用をはかるため、近く、機構の一部手直しをはかり、事務の合理化、機械化について検討していきたいと存じます。

また、戸籍手数料令が改正され、本年一月から戸籍謄抄本の交付、および閲覧手数料が四十円から五十円になりましたが、同手数料のほか、他の手数料も均衡上、同額にする関係条例改正案を提案しました。

福祉行政も強化

予算支出効率的に

才出予算のうち、特色のあるものをあげ、またこれに関連するものについて申し上げます。

交通安全対策について、交通安全対策の一環として、新潟市小須戸町伝染病舎一部を改修し、また、新潟市新飯田地区に負担金二百十六万円を計上しました。

処理能力が十分すでに限界に達した現在の汚尻処理場は、当面、休日投入を実施し、増設については、本年度に調査を行う。

市道改良に三千二百万円、消防力も増強

また、産業育成援助資金一千六百万円、市内商店街補助金一千万円、国庫支出金、市合の購入費、小須戸化の不足水をう付消防用動力ポンプ六台の購入費、消防力強を図るため、一台の購入費を計上しました。

また、産業育成しました消防庁合の建築費中、工事費不足分二百四十一万円、建築工事費の経費、消防力強化のため水をう付消防用動力ポンプ六台の購入費、中小企業近代化資金として一千万円を貸付する為の予算計上をしております。

産業振興へ基盤整備

第三次産業構造改善事業は新年度も引き続き行う。

日本産業技術研究会の協力を得て、産業構造の調査を行う。

また、農業近代化事業として、農業に行なう補助金百五十万円、機械共同利用金百五十万円、機械共同利用金百五十万円、機械共同利用